



感染症予防 特別号

気温や湿度が下がり、感染症の流行が心配されます。
新型コロナウイルスの感染者数も増えてきており、これまで以上に予防対策に取り組むことが大切です。

1 毎日、健康観察シートを記入し、健康観察をしてから登校する

〈 下記に当てはまる場合は、登校できません。(出席停止) 〉

- ・ 前日夜、当日の朝の体温、または休日に 37.5℃以上あった場合
- ・ 強い倦怠感・悪寒など発熱が疑われる症状
- ・ 激しい咳や呼吸困難などの呼吸器症状
- ・ 上記のような症状が、同居の家族にみられる場合

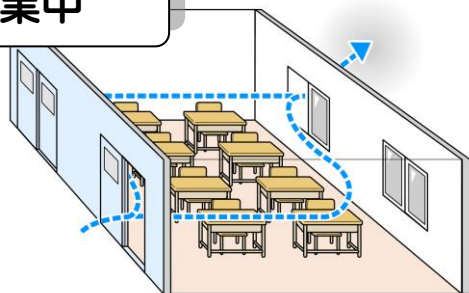


★ 病院を受診し、主治医の指示期間は、出席停止となります。
(指示がない場合は、症状がない日が 2 日続くまで出席停止。)

◎ 朝の検温で 37℃以上ある場合は、登校後に熱が上がる場合があります。他に症状がないかなど、家で様子を見て熱が上がらないことを確認してから登校してください。

2 教室の換気を行う

授業中



〈対角線上に窓・扉を開けて換気する〉

- ・ 教室の対角線上にある窓と扉を 20 cm 程度、常時開けて換気を行う。
(2 階以上の教室の窓は、20 cm 以上開けません。)
- * 天候によって先生から指示があったら、窓や扉を閉めます。

授業終了後



〈全ての窓・扉を全開にして換気する〉

- ・ 授業が終了したら、窓と扉を全開にします。
- ・ 2～3 分したら、窓と扉を閉めます。

〈各自で防寒対策を・・・！〉

換気により寒さを感じることもあるので、セーターの着用や下着を厚くするなど、各自で防寒対策をしてください。

3 その他、校内での感染予防対策について

- 登校時、給食前には石けんで手を洗う。各教室に手指消毒用のアルコールがあるので、必要に応じて使用する。
- 体調が悪いと感じたら、職員室または保健室で体温を測定する。
→ 熱がある場合は、保健室ではなく小会議室での対応となります。(感染予防のため)

4 自分でできる感染症予防対策について

- 3食バランスのよい食事をする、8時間以上の睡眠をとるなど、規則正しい生活をして病原体に対する抵抗力をつける。

保護者の方へ

新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加しています。一方で、インフルエンザの感染者数は例年より大幅に少ないとの報告もあり、新しい生活様式での感染症対策が一定の効果を示しているようです。気温が下がり、乾燥が続くと感染症が流行しやすい条件が増すので、より一層の注意が必要です。

学校からのお願いです

- ◎ 健康観察シートに目を通し、朝夜の健康状態の把握をお願いします。体調に変化がある場合は、無理をせずに自宅で休養してください。

症状により出席停止になる場合がありますので、詳細は表面をご覧ください。

朝、体温が37℃以上ある場合は、登校後に熱が上がる場合があります。
その他の症状（悪寒や倦怠感 等）の有無や体温が上がらないことを確認してから登校するようお願いします。

- ◎ 校内では換気を徹底します。防寒対策をお願いします。

教室が寒いと感じることもあるかと思いますので、下着を厚くするなど各自でできる防寒対策をお願いします。

- ◎ 感染症による欠席の場合は「欠席届」が必要です。

本日、「欠席届」を配布しました。学校のホームページからもダウンロードできますので、感染症による欠席の場合は保護者の方が記入いただき登校時に学級担任に提出してください。